

令和5年度 第6回 第12地区教科書採択教育委員会協議会議事録

- 1 日 時 令和5年8月8日(火) 9時55分から10時57分
- 2 場 所 札内コミュニティプラザ集会室
- 3 出席委員
会 長 菅野 勇次 (幕別町)
副 会 長 福地 隆 (音更町)
監 事 程野 仁 (芽室町) 加賀 学 (池田町)
委 員 土屋 仁志 (土幌町) 小堀 雄二 (上土幌町) 渡辺 雅人 (鹿追町)
渡會 崇善 (新得町) 山下 勇 (清水町) 上田 禎子 (中札内村)
細川 徹 (更別村) 沼田 拓己 (大樹町) 菅原 康博 (広尾町)
中川 直幸 (豊頃町) 水野 豊昭 (浦幌町) 高橋 哲也 (本別町)
東海林弘哉 (足寄町) 有田 勝彦 (陸別町)
- 4 代理出席 なし
- 5 欠席委員 なし
- 6 出席した事務局職員
幕別町教育委員会教育部長 川瀬 吉治
" 学校教育課長 西田 建司
" 係長 酒井 貴範
- 7 オブザーバー
十勝教育局教育支援課長 瀬越 義範
義務教育指導班主査 児玉 祥洋
- 8 傍 聴 者 なし
- 9 協 議

(菅野会長)

ただ今から、令和5年度第6回第12地区教科書採択教育委員会協議会を開催いたします。議事に入ります前に、事務局から事務報告をいたします。

(事務局：川瀬教育部長)

本日の会議につきましては、全委員に出席をいただいておりますので、協議会規約第9条第2項に基づき、会議が成立しておりますことを報告いたします。

なお、十勝教育局から瀬越教育支援課長、義務教育指導班の児玉主査に出席いただいております。

(菅野会長)

それでは、議事に入ります。

協議案第7号令和6年度から使用する小学校用教科用図書の決定について議題といたします。

本日は、第4回協議会における調査委員会からの調査研究報告及び質疑、前回第5回協議会の審議で、2者に絞り込みを行った令和6年度から使用する小学校用教科用図書について、国語から順番に11教科13種目、並びに学校教育法附則第9条に規定する図書について、共通理解のもと、町村の総意で十勝の子どもたちにとって相応しい教科書の選定に向け、さらに審議を深め、決定してまいりたいと思います。

なお、本日の会議につきましては、採択の公正確保の観点から、規約第9条第6項にもとづき非公開といたします。ご異議ありませんか。

(委員一同)
異議なし。

(菅野会長)
それでは、そのように進めることといたします。
それでは、国語について審議を行います。前回第5回協議会で審議し、東京書籍と教育出版の2者に絞り込まれております。前回の協議会で皆さんからご意見をいただいたところですが、今回は1者に決定するため、幅広い観点から、ご意見をいただきたいと思います。それでは、ご意見ございませんか。
加賀委員。

(加賀委員)
国語科においては、日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解できるようになることが求められています。その点において、教育出版は、言語活動の具体的な場面を、イラストや図版で分かりやすく示したり、昔話の読み聞かせや古典を音読して、面白いと思ったところ、感じたことを発表する活動を取り上げるなど工夫されています。このことから、私は、教育出版を推薦いたします。

(菅野会長)
ありがとうございます。教育出版を推薦するというご意見でありました。他にございませんか。
東海林委員。

(東海林委員)
読むことについてですが、東京書籍は、2者の新聞記事を読み比べて書き手の意図を考え読み取ったり、読書に親しむ習慣や態度を育むための読書単元を設けるなど、考えをまとめ、読む意欲を高める様々な工夫がなされています。このため、私は、東京書籍を推薦したいと思います。

(菅野会長)
ありがとうございます。東京書籍を推薦したいというご意見でありました。他にございませんか。
上田委員。

(上田委員)
私は、話すこと・聞くことという点について検討してみました。2者のうち、教育出版は、児童の発達段階に応じて、第3、第4学年では、司会、記録、提案者など役割に気を付けて話し合う活動、第5学年では、立場を明確にして話し合うミニディベート、第6学年では、パネルディスカッションを取り入れ、また、それぞれの活動の後には振り返りも設定されています。以上のことから、私は、日常生活における人との関わりについて、伝え合う力を高め、思考力や想像力を養うための工夫がなされている教育出版を推薦いたします。

(菅野会長)
ありがとうございます。教育出版を推薦するというご意見でございました。他にございませんか。
土屋委員。

(土屋委員)

主体的・対話的で深い学びの観点ですが、教育出版は、「学習のてびき」において学習課題を設定し、見通しを持たせるとともに、物語に使われている表現の工夫について考えながら読んだり、まとめたりして、それを伝え合うなど、自分の考えを広げたり深めたりする学習活動を設定しておりますので、私も、教育出版を推薦いたします。

(菅野会長)

ありがとうございました。教育出版を推薦するというご意見でありました。他にございませんか。

山下委員。

(山下委員)

子どもたちが、学習意欲を高め、主体的に学習に取り組めるような工夫という観点から考えますと、北海道に関わりのある教材数では、教育出版が14、東京書籍は6と、教育出版がより豊富に取り上げております。このことから、子どもたちが、より学習内容に親しみを持ち、学習意欲を高めるという観点から考えますと、私も教育出版を推薦したいと思います。

(菅野会長)

ありがとうございました。教育出版を推薦するというご意見でありました。他にございませんか。

それでは、審議が十分尽くされたようですので、このあたりでまとめさせていただきます。

国語につきましては、教育出版の教科用図書を推薦したいというご意見が多数でありましたので、教育出版に決定することにしたいと思います。このことに、ご異議ございませんか。

(委員一同)

異議なし。

(菅野会長)

異議なしと認め、国語については、教育出版に決定をいたします。

続きまして、書写について審議を行います。書写については、東京書籍と教育出版の2者に絞り込まれております。ご意見がございましたら、お願いいたします。

水野委員。

(水野委員)

硬筆と毛筆の関連という観点で、教育出版では、横画や縦画などの筆使いや、点画の書き方への理解、筆圧などの注意といった毛筆で学んだことを生かして硬筆で書く活動を通して、硬筆による書写の能力の基礎を身に付けさせる学習活動を取り上げるなど工夫されています。このことから、私は、教育出版を推薦したいと思います。

(菅野会長)

ありがとうございました。教育出版を推薦するというご意見でありました。他にございませんか。

小堀委員。

(小堀委員)

教育出版は、書写で身に付けた力を、どの学習場面でも発揮できるよう、国語や他教科における学習と関連を図った教材を掲載しているほか、各学年間の系統性に配慮がなされており、児童の学習意欲を高めるとともに、確かな学びにもつながるものと感じました。したがって、私は、教育出版を推薦いたします。

(菅野会長)

ありがとうございました。教育出版を推薦するというご意見でございました。他にございませんか。

程野委員。

(程野委員)

ただ今の意見に関連しますが、教育出版は、身に付けた書写の力を学習活動に生かす題材「レッツ・トライ」の中で、ノートやメモの書き方に加え、暑中見舞いや短歌、小筆を使った俳句など日本の伝統的な慣習・文化の学習にも配慮がなされ、また、「知りたい 文字の世界」を掲載し、多様な文字文化に関心をもち、幅広い知識と教養を高めるよう工夫がなされていると思いますので、私は、教育出版を推薦します。

(菅野会長)

ありがとうございました。教育出版を推薦するというご意見でありました。他にございませんか。

それでは、審議が十分尽くされたようですので、このあたりでまとめさせていただきます。

書写につきましては、教育出版の教科用図書を推薦したいというご意見が全てでありました。したがって、教育出版に決定することにしたいと思います。これに、ご異議ございませんか。

(委員一同)

異議なし。

(菅野会長)

異議なしと認め、書写については、教育出版に決定をいたします。

続きまして、社会について審議を行います。社会については、東京書籍と教育出版の2者に絞り込まれております。ご意見がございましたら、お願いいたします。

菅原委員。

(菅原委員)

社会科では、社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動が重視されていることから、主体的・対話的で深い学びを通じた知識・技能の習得をはじめ、より主体的に探究しやすい内容構成となっている東京書籍が良いと思います。

(菅野会長)

ありがとうございました。東京書籍が良いというご意見でありました。他にございませんか。

渡辺委員。

(渡辺委員)

全体の内容構成等をはじめ、我が国の国土の自然や自然災害の防止、及び北海道に関わりのある内容などについて、より児童の発達段階に即した配慮がなされ、加えて、児童の興味・関心を生かすための構成に工夫がみられる東京書籍が良いと思います。

(菅野会長)

ありがとうございました。東京書籍が良いというご意見でありました。他にございませんか。

中川委員。

(中川委員)

私も、「学びのポイント」や「見方・考え方」の囲みを設けるなど、より分かりやすく、かつ、社会的な見方・考え方を働かせた課題解決型の学びを支える個別最適な学びや協働的な学びの展開が、より充実していると考える東京書籍が良いと思います。

(菅野会長)

ありがとうございました。東京書籍が良いというご意見でありました。他にございませんか。

高橋委員。

(高橋委員)

私も、社会科特有の様々な知識・技能や思考・判断・表現力等の育成の観点等を重視し、より児童の課題意識を高め、より主体的に追究する学びの展開に配慮していると思われる東京書籍が良いと思います。

(菅野会長)

ありがとうございました。東京書籍を推薦するというご意見でありました。他にございませんか。

それでは、審議が十分尽くされたようですので、このあたりでまとめさせていただきます。

社会につきましては、東京書籍の教科用図書を推薦したいというご意見が全てでありました。したがって、東京書籍に決定することにしたいと思います。これに、ご異議ございませんか。

(委員一同)

異議なし。

(菅野会長)

異議なしと認め、社会については、東京書籍に決定をいたします。

次に、地図について審議を行います。地図については、東京書籍と帝国書院の2者に絞り込まれております。ご意見がございましたら、お願いいたします。

有田委員。

(有田委員)

私は、地図を通して、広い視野から地域社会や我が国の国土に対する理解を一層深め、日本人としての自覚をもって国際社会で主体的に生きていくための知識・技能を身に付けるために、より主体的・対話的で深い学びに資する内容構成等がなされていた、帝国書院が良いと思います。

(菅野会長)

ありがとうございました。帝国書院が良いというご意見でありました。他にございませんか。

福地委員。

(福地委員)

私も、全般的な構成をはじめ、我が国の自然災害の防止や児童の興味・関心を生かした学習が促されるよう、自然災害や北海道に関わりのある内容構成等に対して、より工夫がみられる帝国書院が良いと思います。

(菅野会長)

ありがとうございました。帝国書院が良いというご意見でありました。他にございませんか。

細川委員。

(細川委員)

私も、「地図マスターへの道」や「防災マップ」の具体的な作り方を掲載したりするなど、より社会的な見方・考え方を働かせたりする活動に配慮した内容となっている帝国書院が良いと思います。

(菅野会長)

ありがとうございました。帝国書院が良いというご意見でありました。他にございませんか。

それでは、審議が十分尽くされたようですので、このあたりでまとめさせていただきます。

地図につきましては、帝国書院の教科用図書を推薦したいというご意見が全てでありました。したがって、帝国書院に決定することにしたいと思います。これに、ご異議ありませんか。

(委員一同)

異議なし。

(菅野会長)

異議なしと認め、地図については、帝国書院に決定をいたします。

次に、算数について審議を行います。算数については、東京書籍と教育出版の2者に絞り込まれております。ご意見がございましたら、お願いいたします。

小堀委員。

(小堀委員)

私は、東京書籍を推薦させていただきたいと思います。算数に関する主体的・対話的で深い学びの観点から、第4学年においては、班で別れて課題を設定し、現状を数値で把握し、より詳しく調べるためにグラフや表を活用して気付いたことを話し合う活動を設定するなど、児童の主体性を高める課題や班で話し合うという対話の時間を設け、より深い学びにつなげようとする工夫が感じられます。このような工夫をしている東京書籍が良いのではないかと思います。

(菅野会長)

ありがとうございました。東京書籍が良いというご意見でありました。他にございませんか。

渡會委員。

(渡會委員)

私も、東京書籍が良いと思います。幼小の接続や学びの連続性を意図し、1年生の第1分冊をA4版とし、ノート機能を備え、綴じ方を改良し、図やグラフにカラーバリアフリーへの配慮をするなど、入学間もない子どもたちがゆとりを持ち学ぶことができるよう使用上の便宜が図られています。こうした配慮のある東京書籍を推薦したいと思います。

(菅野会長)

ありがとうございました。東京書籍を推薦するというご意見でありました。他にございませんか。

沼田委員。

(沼田委員)

東京書籍を推薦したいと思います。身に付けた知識及び技能を生活や学習に活用しようとする態度の育成の観点から、吹き出しを使い、問題解決しようとする姿や発展的に学習しようとする姿を例示したり、日常生活と連動した内容を掲載し、より身近なものや事象から数学的処理の仕方を身に付けたりする工夫がなされているという理由をもって、推薦したいと思います。

(菅野会長)

ありがとうございました。東京書籍を推薦するというご意見でありました。他にございませんか。

東海林委員。

(東海林委員)

私も、東京書籍を推薦します。北海道の課題として、子どもたちの家庭での学習時間が短いことが指摘されていますが、「つないでいこう 算数の目」や「算数マイノートを学習に生かそう」で、次に学習してみたいことを想起する子供の姿を例示するなど、子どもたちの学習意欲を高める工夫がされています。また、理解を深めるシミュレーションや動画等のデジタルコンテンツに教科書の二次元コードからアクセスできるよう工夫するなど、使用上の便宜も図られています。このことから、東京書籍を推薦したいと思います。

(菅野会長)

ありがとうございました。東京書籍を推薦するというご意見でありました。他にございませんか。

それでは、審議が十分尽くされたようですので、このあたりでまとめさせていただきます。

算数につきましては、東京書籍の教科用図書を推薦したいというご意見が全てでありました。したがって、東京書籍に決定することにしたいと思います。これに、ご異議ありませんか。

(委員一同)
異議なし。

(菅野会長)
異議なしと認め、算数につきましては、東京書籍に決定をいたします。続きまして、理科について審議を行います。理科については、教育出版と啓林館の2者に絞り込まれております。ご意見がございましたら、お願いいたします。
中川委員。

(中川委員)
私は、啓林館を推薦したいと思います。教科書の単元の中で、問題解決の各過程を言葉で大きく示すとともに、問題解決の過程を線でつなぎ、学習の流れに見通しを持たせる工夫や、単元末の「くらしとリンク」において、身近な生活との関連を取り上げ、理科を学ぶ意義を実感できるようにするなど、いろいろな工夫がなされていることから、啓林館が良いと思います。

(菅野会長)
ありがとうございます。啓林館が良いというご意見でありました。他にございませんか。
山下委員。

(山下委員)
理科において求められる資質・能力を育成するためには、ものの性質や働きについて追究する中で、主体的に問題解決しようとする態度を養うことが重要だと考えます。その点で、「物質・エネルギー」の第6学年の内容として、底のある集気びんと底のない集気びんの中のろうそくの燃え方を調べる実験や、夜になると光るライトを作るものづくりなどの活動を設定するなど、子どもが主体的に問題解決に取り組むよう様々な配慮がなされている教育出版が良いと思います。

(菅野会長)
ありがとうございます。教育出版が良いというご意見でありました。他にございませんか。
土屋委員。

(土屋委員)
私は、ふるさとに誇りと愛着を持った人材を育むという観点から、北海道、さらには十勝に関する内容を多く取り上げている教育出版を推薦したいと思います。教育出版は、北海道関連の掲載箇所数が63と数多く、特に幕別町の公園のスケートリンク、音更町の雨水管から川に流れ込む雨水、帯広市の白い息をはくウマ、新得町の十勝川上流の様子といった、十勝に関する資料も多く取り上げられており、子どもたちの興味・関心が高まり、学習意欲の向上につながると感じております。

(菅野会長)

ありがとうございました。教育出版を推薦するというご意見でありました。他にございませんか。

上田委員。

(上田委員)

理科の学習においては、児童が自然の事物・現象に関心や意欲をもって主体的に関われるよう配慮されていることが重要だと思います。そうした観点から、第6学年の「人の生活と自然環境」において、生物と環境についての学習の後に、ミドリムシに関する資料を通じて、生命・地球の内容区分で系統的・発展的に、興味・関心をもって学習できるように工夫されている教育出版が良いと思います。

(菅野会長)

ありがとうございました。教育出版が良いというご意見でありました。他にございませんか。

有田委員。

(有田委員)

理科においては、児童が自然に親しみ、見通しをもって観察・実験を行うことで、幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養うことが大切だと思います。「生命・地球」の内容として、心臓の動きと手首の脈拍を比べる活動や、月の光っている側にいつも太陽がある理由を調べる観察などの活動を設定し、児童の真理に対する探究心を育むような工夫がなされている教育出版を推薦したいと思います。

(菅野会長)

ありがとうございました。教育出版を推薦するというご意見でありました。他にございませんか。

それでは、審議が十分尽くされたようですので、このあたりでまとめさせていただきます。

理科につきましては、教育出版の教科用図書を推薦したいというご意見が多数でありました。したがって、教育出版に決定することにしたいと思います。これに、ご異議ありませんか。

(委員一同)

異議なし。

(菅野会長)

異議なしと認め、理科については、教育出版に決定をいたします。

続きまして、生活について審議を行います。生活については、東京書籍と教育出版の2者に絞り込まれております。ご意見がございましたら、お願いいたします。

細川委員。

(細川委員)

幼児期における遊びを通した総合的な学びから、小学校入学後の学習に移行するにあたり、1、2年生で学習する生活科は、非常に重要な役割を担うわけですが、教育出版では、スタートカリキュラムについて、幼児期から行っていた10の活動をイラストで示すなど、入学当初から安心して学校生活に慣れることができるよう、幼児期の学びが、ゆっくりと教科学習に分かれ、安心して、楽しく、確実に小学校生活につながる配慮がなされています。このことから、私は、教育出版を推薦します。

(菅野会長)

ありがとうございました。教育出版を推薦するというご意見でありました。他にございませんか。

加賀委員。

(加賀委員)

生活科につきましては、具体的な活動や体験を通して、身近な生活に関わる見方・考え方を生かし、自立し生活を豊かにしていくための資質・能力の育成を目指すものであります。

こうした点において、教育出版は、「まちたんけん」などで、身近な人々、社会や自然と触れ合ったり、関わったりする活動を通して、地域に愛着をもち、自分たちの遊びや生活をよりよくするための気付きが確かなものとなるよう設定されております。こうした点において、私は、教育出版が良いのではないかと考えます。

(菅野会長)

ありがとうございました。教育出版が良いというご意見でありました。他にございませんか。

高橋委員。

(高橋委員)

私も、教育出版を推薦したいと思います。理由としましては、主体的・対話的で深い学びの観点では、具体的な活動や体験を通しての気付きに関して、単元が「わくわくスイッチ」、「はっけんロード」と「はてな」、「ぐんぐんはしご」で構成され、多様な表現や考えが取り上げられるよう配慮されており、また、他教科との関連では、「学びのポケット」が巻末に掲載され、項目に関連する教科を示したり、他教科での学びを生活科で発揮できるよう工夫されています。こうした観点から、教育出版を推薦いたします。

(菅野会長)

ありがとうございました。教育出版を推薦するというご意見でありました。他にございませんか。

程野委員。

(程野委員)

生活科の学習で学び育んだ力を、中学年以降の学習につなげるという観点でみますと、教育出版は、中学年以降の学習につながりがイメージできるよう「はってん」コラムを掲載し、また、下巻の巻末では、「楽しかったね生活科」を掲載し、上学年の学習風景を写真で示しながら、社会科、理科、総合や外国語活動へのつながりを説明するなどの工夫がされています。このことから、私も、教育出版が良いと考えます。

(菅野会長)

ありがとうございました。教育出版を推薦するというご意見でありました。他にございませんか。

それでは、審議が十分尽くされたようですので、このあたりでまとめさせていただきます。

生活につきましては、教育出版の教科用図書を推薦したいというご意見が全てでありました。したがって、教育出版に決定することにしたいと思います。これに、ご異議ありませんか。

(委員一同)

異議なし。

(菅野会長)

異議なしと認め、生活につきましては、教育出版に決定をいたします。

続きまして、音楽について審議を行います。音楽につきましては、教育出版と教育芸術社の2者に絞り込まれております。ご意見がございましたら、お願いいたします。

水野委員。

(水野委員)

私は、音楽の見方・考え方を働かせ、必要な資質・能力を育成するため、歌唱、器楽、音楽づくり、及び鑑賞などの様々な学習活動を通して、より我が国や郷土の伝統音楽に親しみ、よさを味わい、さらには北海道の地域素材にも工夫がみられる教育出版が良いと思います。

(菅野会長)

ありがとうございます。教育出版が良いというご意見でありました。他にございませんか。

菅原委員。

(菅原委員)

私は、特に、主体的・対話的で深い学び、個別最適な学び、及び協働的な学びへの対応に着目して調査しました。より系統的・発展的に学習ができる内容構成になっている教育出版を推薦したいと思います。

(菅野会長)

ありがとうございます。教育出版を推薦するというご意見でありました。他にございませんか。

福地委員。

(福地委員)

私も、「学びナビ」などにより、児童がより見通しをもって学んだり、主体的な学びを引き出したり、対話的な学びを深めたりしやすい構成になっている教育出版が良いと思います。

(菅野会長)

ありがとうございます。教育出版が良いというご意見でありました。他にご意見はありますか。

審議が十分尽くされたようですので、このあたりでまとめさせていただきます。

音楽につきましては、教育出版の教科用図書を推薦したいというご意見が全てでありました。したがって、教育出版に決定することにしたいと思います。これに、ご異議ありませんか。

(委員一同)

異議なし。

(菅野会長)

異議なしと認め、音楽につきましては、教育出版に決定をいたします。

続きまして、図画工作について審議を行います。図画工作につきましては、開隆堂出版と日本文教出版の2者に絞り込まれております。ご意見がございましたら、お願いいたします。

土屋委員。

(土屋委員)

私は日本文教出版を推薦します。日本文教出版は、子どもたちの自主的で豊かな造形表現活動を促し、自ら課題を発見し、更なる追究・探究など意欲向上につながるよう全国の様々な造形活動や美術館の取組、伝統工芸、美術作品などを掲載したりするなどの工夫がされています。こうした感性に働きかける工夫のある日本文教出版が良いと思います。

(菅野会長)

ありがとうございました。日本文教出版が良いというご意見でありました。他にございませんか。

渡辺委員。

(渡辺委員)

図工は、表現及び鑑賞の活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の形や色などと豊かに関わる資質や能力を育むことが求められています。前回の協議会の中でも意見が出ておりましたが、造形遊びの内容で北海道・十勝の自然の特徴を捉えるなど、身近な材料を活用し、造り出す喜びを味わう活動の工夫がなされている日本文教出版を、私も推薦いたします。

(菅野会長)

ありがとうございました。日本文教出版を推薦するというご意見でありました。他にございませんか。

加賀委員。

(加賀委員)

日本文教出版につきましては、全学年を通して「教科書の使い方」を設けたり、5・6年生においては「図画工作での学びを振り返ってみよう」を設けることで、低・中・高学年を通した統一性・継続性にも配慮して、児童が主体的に取り組むことができる工夫がなされています。こうしたことを踏まえて、日本文教出版を推薦いたします。

(菅野会長)

ありがとうございました。日本文教出版を推薦するというご意見でありました。他にご意見はありませんか。

審議が十分尽くされたようですので、このあたりでまとめさせていただきます。

図画工作につきましては、日本文教出版の教科用図書を推薦したいというご意見が全てでありました。したがって、日本文教出版に決定することにしたいと思います。これに、ご異議ありませんか。

(委員一同)

異議なし。

(菅野会長)

異議なしと認め、図画工作につきましては、日本文教出版に決定をいたします。

続きまして、家庭について審議を行います。家庭については、東京書籍と開隆堂出版の2者に絞り込まれております。ご意見がございましたら、お願いいたします。

有田委員。

(有田委員)

家庭科においても、主体的・対話的で深い学びの充実は重要であります。開隆堂は「持続可能な社会のために」の題材において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、

SDGsを取り上げ、地域で行われているごみを減らすための工夫や取組を調べるなど、グループでその課題を議論・解決することなどを通して、考えを広げたり深めたりする活動を設定するなどしています。このように、主体的・対話的で深い学びに資するような工夫がなされているので、私は開隆堂を推薦したいと思います。

(菅野会長)

ありがとうございました。開隆堂を推薦するというご意見でありました。他にございませんか。

渡會委員。

(渡會委員)

私も、開隆堂が良いと思います。開隆堂は、小学校家庭科の学習内容である衣食住の生活と消費生活・環境の関連を図り、環境に配慮した衣服の手入れについて考えるなど、これまでの学習で身に付けた知識や技能を実際の生活に生かすことができるよう工夫されており、生活をよりよく変えていく力を培うような配慮がなされていると思います。

(菅野会長)

ありがとうございました。開隆堂が良いというご意見でありました。他にございませんか。
上田委員。

(上田委員)

私は地域に根差した教育の観点から、北海道と関わりのある内容について着目してみました。その結果、開隆堂がより工夫されていると思います。

開隆堂は、だしの材料と主な産地の例として、こんぶの産地である北海道を、各地に伝わるみそやみそ料理の例として、ちゃんちゃん焼きを、地域のおやつ例として、いももちを掲載するなど、北海道と関わりのある内容をより多く取り上げており、開隆堂が良いのではないかと思います。

(菅野会長)

ありがとうございました。開隆堂が良いというご意見でありました。他にご意見はございませんか。

それでは、審議が十分尽くされたようですので、このあたりでまとめさせていただきます。

家庭につきましては、開隆堂出版の教科用図書を推薦したいというご意見が全てでありましたので、開隆堂出版に決定することにしたいと思います。これに、ご異議ありませんか。

(委員一同)

異議なし。

(菅野会長)

異議なしと認め、家庭については、開隆堂出版に決定をいたします。

続きまして、保健について審議を行います。保健については、東京書籍と学研の2者に絞り込まれております。ご意見がございましたら、お願いいたします。

山下委員。

(山下委員)

心の健康という観点で検討してみますと、学研は、心と体は密接に関係していることについて、自分自身の経験を基に、心の発達や心と体のつながり、不安や悩みへの対処について考え、話し合ったり、不安や悩みを抱えたとき、思春期などで困ったときの対処方法や相談

窓口を取り上げているほか、いじめについても取り上げていることから、私は、学研を推薦したいと思います。

(菅野会長)

ありがとうございました。学研を推薦するというご意見でありました。他にございませんか。

中川委員。

(中川委員)

近年、これまで経験したことのない自然災害や異常気象、また、事件・事故の発生が日常となってきたと思います。学研は、「安全な生活のために」という資料の中で、「外出するときの安全」、「自然災害や緊急事態に備えて」、「スマートフォンやインターネットを使うときの安全」という3項目を掲載し、事故やけがの防止、緊急事態への心構え、犯罪に巻き込まれない方策など、命を守り、安心して暮らすために必要な、安全や防災についての内容が充実していると思います。このことから、私は、学研が良いと思います。

(菅野会長)

ありがとうございました。学研が良いというご意見でありました。他にございませんか。

沼田委員。

(沼田委員)

私も学研が良いと考えます。子どもの頃から病気の予防について学び、健康な生活を実践することは、将来に向けてとても大切なことだと思います。学研は、「かがくの目」というコラムを設けて、保健を科学的に捉える工夫がなされており、インフルエンザや新型コロナなどウイルスの特性を取り上げたり、主な生活習慣病として、心臓病、脳卒中、高血圧症、糖尿病、むし歯や歯周病、がんを示し、それらに関する学びのほか、喫煙や薬物乱用の害、パソコンやタブレットによる健康への影響を取り上げるなど、より内容が充実していると思いますので、学研を推薦いたします。

(菅野会長)

ありがとうございました。学研を推薦するというご意見でありました。他にご意見はございませんか。

それでは、審議が十分尽くされたようですので、このあたりでまとめさせていただきます。

保健については、学研の教科用図書を推薦したいというご意見が全てでありましたので、学研に決定することにしたいと思います。これに、ご異議ありませんか。

(委員一同)

異議なし。

(菅野会長)

異議なしと認め、保健につきましては、学研に決定をいたします。

続きまして、英語について審議を行います。英語につきましては、東京書籍と教育出版の2者に絞り込まれております。ご意見がございましたら、お願いいたします。

小堀委員。

(小堀委員)

私は、教育出版を推薦します。外国語は、聞くこと・読むこと・話すこと・書くことの言語活動を通して、コミュニケーションを図ることが目標です。前回の協議会の意見にもありましたが、夏休みの出来事や自分の将来の夢など、身近な事柄について、自分の考えや気持ちなどを話す活動の工夫がみられる教育出版が良いと思います。

(菅野会長)

ありがとうございました。教育出版が良いというご意見でありました。他にございませんか。

程野委員。

(程野委員)

学びの見通しが立てやすいロードマップや各単元に「Lessonをふりかえろう」を設け、児童が主体的に学習に取り組む工夫がされており、また、「Think」では、話す内容やコミュニケーションについての気付きや思考を促す工夫など、全学年を通じて統一性が図られている教育出版が良いと思います。

(菅野会長)

ありがとうございました。教育出版が良いというご意見でありました。他にございませんか。

水野委員。

(水野委員)

外国語の発展的な学習内容の工夫から、私も、教育出版を推薦します。6 学年ではLesson 3 で日本の食べ物について聞く活動を通して、表現に慣れ親しんだ後、学んだ表現を使って日本の文化を伝えあう活動に取り組み、その後、日本の行事や文化を紹介するポスターを書き、発表する活動へ展開するなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がされているというのが理由です。

(菅野会長)

ありがとうございました。教育出版を推薦するというご意見でありました。他にご意見はありませんか。

細川委員。

(細川委員)

主体的・対話的で深い学びという視点から、私は東京書籍が良いと思っております。理由としては、単元を見通した学習課題を設定し、読むこと・話すことにおいて、より身近でできることを組み合わせることで、考えを広げたり深めたりする活動が組み込まれています。これらにおいて、東京書籍が良いと思います。

(菅野会長)

ありがとうございました。東京書籍が良いというご意見でありました。他にございませんか。

高橋委員。

(高橋委員)

子どもたちの興味や関心、また、身近な話題から徐々に広い世界へと目を向けさせる工夫という点では、北海道と関わりを持つ石狩鍋やラベンダー畑、北海道ボールパークなど、多くの話題性のある題材を取り上げている教育出版を推薦したいと思います。

(菅野会長)

教育出版を推薦するというご意見でありました。他にご意見はありませんか。

それでは、審議が十分尽くされたようですので、このあたりでまとめさせていただきます。

英語につきましては、教育出版の教科用図書を推薦したいというご意見が多数でありましたので、教育出版に決定することにしたいと思います。これに、ご異議ありませんか。

(委員一同)

異議なし。

(菅野会長)

異議なしと認め、英語につきましては、教育出版に決定をいたします。

続きまして、道徳について審議を行います。道徳につきましては、東京書籍と教育出版の2者に絞り込まれております。ご意見がございましたら、お願いいたします。

渡辺委員。

(渡辺委員)

児童の道徳性が養われるよう、言語活動や問題解決的な学習及び体験的な学習はもとより、より全ての内容項目が調和的に関わり合うように配慮がなされ、かつ、いじめや北海道の地域素材にも十分配慮する中で、考え、議論するための多様な授業づくりに生かしやすいと考える東京書籍が、私は良いと思います。

(菅野会長)

ありがとうございます。東京書籍が良いというご意見でありました。他にございませんか。

沼田委員。

(沼田委員)

道徳的価値の理解は、自分のこととして考え、自分の生き方の手掛かりとして理解を深めていくことが必要であると思いますが、より道徳的価値の理解と人間としての生き方について考えを相互に関連させながら深い学びができるようにする中で、自分自身の道徳的価値の理解を深めたり、広げたりする授業に資する内容等になっていると思われる東京書籍の方が、私も良いと考えます。

(菅野会長)

ありがとうございます。東京書籍が良いというご意見でありました。他にございませんか。

東海林委員。

(東海林委員)

主体的・対話的で深い学びの視点から、道徳的な問題場面設定や学習活動の工夫への配慮などがなされ、より道徳的価値を自分のこととして捉え、深く考える内容になっている東京書籍を私も推薦します。

(菅野会長)

ありがとうございました。東京書籍を推薦するというご意見でありました。他にございませんか。

福地委員。

(福地委員)

私も、自分の考えを可視化し、友達と考えを比べ、多様な感じ方や考え方があることに気付くことができる「考えるためのツール」をはじめ、道徳的価値に根差した問題を見つけ、多面的・多角的に考えながら進める授業展開などに対して、より具体的な配慮がなされている東京書籍が良いと思います。

(菅野会長)

ありがとうございました。東京書籍が良いというご意見でありました。他にご意見はございませんか。

それでは、審議が十分尽くされたようですので、このあたりでまとめさせていただきます。

道徳につきましては、東京書籍の教科用図書を推薦したいとのご意見が全てでありましたので、東京書籍に決定することにしたいと思います。これに、ご異議ありませんか。

(委員一同)

異議なし。

(菅野会長)

異議なしと認め、道徳につきましては、東京書籍に決定をいたします。

これで、協議案第7号令和6年度から使用する小学校用教科用図書については、全て審議が終了いたしました。各種目の発行者名を確認させていただきます。

国語につきましては教育出版、書写につきましては教育出版、社会につきましては東京書籍、地図につきましては帝国書院、算数につきましては東京書籍、理科につきましては教育出版、生活につきましては教育出版、音楽につきましては教育出版、図画工作につきましては日本文教出版、家庭につきましては開隆堂出版、保健につきましては学研、英語につきましては教育出版、道徳につきましては東京書籍、以上のとおり決定いたしました。

次に、協議案第8号令和6年度使用教科用図書のうち学校教育法附則第9条に規定する図書について審議を行います。

前回の協議会において事務局から説明しましたとおり、令和6年度使用小・中学部を置く特別支援学校及び小・中学校特別支援学級教科用図書（一般図書）採択参考資料＜令和5年6月 北海道教育委員会作成＞の全ての図書を決定し、その後において採択権者の町村教育委員会において、他の教科書と一緒に採択していただき、各学校において、実際の児童生徒の障がいの程度や実態に応じ、その中から選定することで、とり進めていくことにしたいと思います。これに、ご異議ございませんか。

(委員一同)

異議なし。

(菅野会長)

異議なしと認め、令和6年度使用小・中学部を置く特別支援学校及び小・中学校特別支援学級教科用図書（一般図書）採択参考資料＜令和5年6月 北海道教育委員会作成＞の全ての図書を採択することに決定いたします。以上で、全ての審議を終了いたします。

なお、本日決定されました教科・種目ごとの発行者の一覧表及び採択理由一覧につきましては、事務局において作成し、後日、8月中旬を目途に、各町村に送付したいと思います。よろしいでしょうか。

(委員一同)
よろしいです。

(菅野会長)
それでは、後日、各町村にメールで送付したいと思います。
次に、その他といたしまして、(1)採択事務文書の公表の方法について、事務局から説明いたします。

(事務局：西田学校教育課長)
採択事務文書の公表の方法についてご説明いたします。
資料6ページの会議資料2をご覧ください。採択事務文書の公表につきましては、資料下段に記載のとおり、協議会規約第14条第2項の規定により、必要な事項は協議会において定めることとなっており、資料7ページになります。第12地区教科用図書採択に係る文書、資料等の公表取扱要綱を制定しているところであります。

要綱では、公表する採択事務文書の種類や開示の方法、取扱い窓口について規定しておりますので、次のとおり進めてまいりたいと考えております。

資料6ページの1点目の「公表する採択事務文書」につきましては、資料7ページの要綱第2条第1号の「採択した教科用図書名及び会社名」から、第6号の「調査委員会の報告書」までであります。従いまして、要綱上、協議会の議案は公表する文書には含まれておりませんことを確認させていただきます。

2点目の開示の方法につきましては、要綱第3条の規定により、閲覧または写しを交付することにより行い、閲覧につきましては、各町村の教育委員会事務局が開示の事務取扱窓口となります。ただし、写しの交付につきましては、協議会の会長の属する教育委員会、幕別町教育委員会が開示事務取扱窓口となりますので、写しの交付申請が他の教育委員会にあった場合には、幕別町に、資料8ページの第1号様式の「開示請求書」を提出するようお伝えください。また、ホームページへの掲載につきましては、事務局を担当する町のホームページでの公表と、事務局のホームページへ全ての町村のホームページからリンクを貼り付けるということでございます。

3点目の公表の時期につきましては、8月31日までに各町村教育委員会において、採択を行わなくてはならないことから、全ての教育委員会が採択を終了してからこれらの公表に対応してまいりたいと考えております。

なお、今後につきましては、委員の皆様には第1回から今回までの協議会議事録を、こちらで整いしだい、メールにて送信いたしますので、内容のご確認をお願いいたします。その後、要綱第2条に規定する「公表する採択事務文書」を閲覧用ファイルとしてまとめ、郵送したいと考えておりますのでよろしくお願いいたします。以上です。

(菅野会長)
ただ今、事務局から説明しましたが、ご質問等はありませんか。

(委員一同)
なし。

(菅野会長)
それでは、全ての議事が終了いたしましたので、以上をもちまして、令和5年度第6回第12地区教科書採択教育委員会協議会を終了いたします。本日まで大変お疲れ様でした。